



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」

みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1
TEL:0996-26-2104 FAX:0996-26-3908

12月号

令和4年12月22日発行



水引中ホームページ・ブログのQRコード↑

何を見られるか

校長 柏木 博之

先月28日(月)、埼玉県公立中学校教諭長谷川博之先生に水引中学校まで来ていただき、1年生に国語の授業をしてもらいました。長谷川先生は、勤務校の3年生が公立高校入試で軒並み90点以上をとるほど国語の学力を向上させています。また、不登校をほとんど0人にし、部活動指導では、中学校入学時まで競技経験のない生徒が多くを占めるソフトテニス部を県大会ベスト8常連にさせています。今回の授業では、保護者や他校からの参観者等50名ほどいる中で、生徒は50分間よそ見を全くせず集中して学習に取り組んでいました。1年生の頑張っている姿に涙が出そうになりました。

長谷川先生の著書に載っている話です。先生の妹は銀行に勤めています。その妹さんが次のような話をしてくれました。銀行でお金を貸してもらえない人にももらえない人に分かれます。持って行った書類で差がつくことはほとんどなく、プロの銀行員が見るのは「ドアの開け方・閉め方、従業員へのあいさつ、態度、服の着方、表情」だそうです。また、企業・会社がお金を借りたいときはどこを見るか。「すみません、トイレをお借りします」と言って、その会社のトイレをチェックし、汚れていたら貸さないそうです。そのような会社は貸したお金が回収できないことを銀行は知っていて、普段がだらしないと失敗する、掃除ができない人が成功することは難しいということを示しています。(『長谷川博之の「学級通信」365日全記録上巻』より)

ミス・インターナショナル日本大会審査員の話も似ています。「大会に出てくる女性は、みな美しく、体型も笑顔も品性もほとんど差がありません。しかし、大きな違いが見て取れる場面があります。それは、私たち審査員の前に出てパフォーマンスをしているときではなく、自分の出番が終わって、後ろの席に座っているときのしぐさや姿勢です。見られていないと思っているときに素の自分が出てしまいます。そうすると24時間緊張しなければいけなさそうですが、そうではないと思います。誰も見ていないところでも、普通に振舞っていても、無意識に靴をそろえる、あいさつをする、腰骨を立てる、立ったraisを入れる、ゴミを拾うということができればいいのです」と言っています。

誰も見ていないという状況の中でも、見られているかのようにふるまう所作は、人間力といえる力です。以前勤務した学校の先輩教師がトイレに入るとき、脱いだ靴に手を添えてさっと向きを変えました。一瞬のしぐさでしたが、それだけでこの人にはかなわないと思いました。このようなしぐさ・所作は誰からも尊敬される人に共通していることです。逆に、靴をそろえずに脱ぎっぱなしの人は、その靴の近くを通る人の迷惑になることを意識せず、自分のことしか考えていない人といえます。あいさつも同じです。相手に対して敬意を持っているか、その人の心が見られています。

今、学校では、席を離れるときはraisを入れる、名前を呼ばれたら返事をする、明るいあいさつを生徒に繰り返し繰り返し求めています。無意識にできるようになるまで続けていきます。また、お正月がある冬休みは1年の節目になります。家庭でも新年などのあいさつの機会が多くあります。生活や行動の仕方を振り返る絶好の時期です。靴をそろえる、あいさつをする、ゴミを拾う等を無意識でできるように、休み中意識してやり続け、本校生徒の人間力がさらに高くなってほしいと願っています。

充実した冬休みに

冬休みは、勉強だけではなく家のお手伝いもたくさんしてほしいと思います。

12月29日(木)～1月3日(火)の期間は学校に職員が不在となります。

緊急での連絡がありましたら、QRコードからメールでご連絡下さい。

(左側が校長アドレスのQRコード、右側が教頭アドレスのQRコードです。)



飛び込み授業・講演会

1月28日(月)、埼玉県公立中学校教諭の長谷川博之先生による1年生への授業が体育館でありました。「読解スキル」をテーマとした授業で、生徒は50分間集中して思考したり、意見交換したりしていました。

講演では、授業の在り方や生徒への接し方のお話があり、教職員にとっても実りの多い研修会となりました。南日本新聞にも紹介されました。



◆有名国語教師が公開授業 薩摩川内市の水引中学校で11月28日、不登校生0人や学力テストの数値向上で結果を出し全国で講演



している埼玉県の中学教諭、長谷川博之さん(45)が公開授業をした。県内外の教職員ら約40人が見学する中、1年生17人に国語の読解法を分かりやすく教えた。授業後に教職員にも講演した。



「ふるさとを学ぼう」発表会

12月10日(土)、水引小学校5・6年生と水引中学校1年生による「ふるさとを学ぼう」発表会がありました。今年度は「寄田・滄浪地区」についての調べ学習でした。「ちりめん」や「棚田」「原子力発電所」等の発表がありました。リモートによる発表会でしたが、地域のことをさらに深く知るよいきっかけとなりました。



門松作り

12月11日(日)9:00～、五郷会の方々が水引小学校・水引中学校の門松を作ってくださいました。手伝いに来ていた児童・生徒もいました。寒い中でしたが、準備や段取りをしてくださって、感謝の気持ちでいっぱいです。立派な門松が完成し、正月らしさを演出しています。



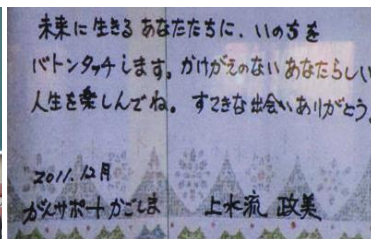
各学年の講師招聘による授業

1年生 12月16日(金) 非行防止講話



薩摩川内警察署員の方が2名いらして、どのような行為が「非行行為」に当たるのかをクイズ形式でお話しました。

2年生 12月7日(水) がん教育「いのちの授業」



講師にがんサポート鹿児島島の神田和恵さんをお迎えして、がん予防や生き方についてのお話をうかがいました。

3年生 11月30日(水) 租税教室



鹿児島財務事務所と税務署から4名の講師をお招きしました。グループ活動や演習を通して日本の財政や国家予算について学ぶことができました。

人権に関する授業

12月20日(火)、市人権擁護委員協議会の家村純子さんが、「自他の人権の尊重」というテーマのもと、全校生徒を対象に講話をしてくださいました。身の回りの差別やいじめに気付くことの大切さを学ぶことができました。



日	曜	1月の行事予定
10	火	3学期始業式
11	水	3年実力テスト
13	金	英検
14	土	土曜授業
17	火	1, 2年鹿児島学習定着度調査(～18)
21	土	春の祭典(2年生)
24	火	中学校体験入学・入学説明会
30	月	私立高校合格発表